

別紙 4



平成 27 年度印西市市民活動支援センター指定管理者事業報告書

平成 28 年 3 月 31 日

印西市長 板倉 正直 様

所在地 東京都文京区後楽1丁目3番61号
指定管理者 株式会社東京ドームファシリティーズ
代表者職氏名 代表取締役社長 山田 幸雄

印西市市民活動支援センターの管理運営に関する基本協定書第 26 条の規定に基づき、次のとおり平成 27 年度の事業実施報告書を提出します。

1 管理運営実績

(1) 開館実績及び利用者数

平成 27 年度目標利用者数 6,200 人、開館計画 292 日

→平成 27 年度開館実績 292 日 利用者数実績 8,582 名 (目標比 138.4%)

月別詳細は別添 2 の通りです。

(2) 利用登録団体数等

平成 27 年度目標登録団体数 105 団体 (前年度末 99 団体)

→平成 27 年度末 107 団体 (目標比 101.9%、前年比 108.1%)

2 維持管理業務の実施状況

(1) 施設及び備品の点検・滅失・き損・修繕の状況

①5/20 事務室内配線整備。

②10/28 1 階通用口壁付郵便受箱 鍵の破損→新規購入品取付完了。

(2) 備品の購入・調達 備品の購入・調達はありません。

(3) 保守点検 特にありません。

(4) その他特記事項 特にありません。

3 施設運営業務の実施状況

(1) 施設使用許可(取消)業務

① 活動室 詳細は別添2に記載

市民活動登録団体のみに使用許可し、平等な利用を遵守し、特定の団体が利益・不利益を被らないように致しました。

② コピー機・印刷機 詳細は別添2に記載

8月末、コピー機(コニカミノルタ)・印刷機(リコー)に入れ替え完了しました。

コピー機は1枚10円(一般にも開放)、印刷機は1製版2000枚毎に50円で登録団体に利用して頂き、団体の市民活動に対してのバックアップを行いました。

③ メールボックス

大のボックスは18団体、小のボックスは10団体が利用。

(2) その他各種許可業務(広告物掲示・配布等)

市の指示又は助言に基づき適切に判断し、許可を行いました。別添2に記載。

(3) 広報活動

①パンフレット チラシ 現存のA4三つ折りのパンフレットをセンター内で配布。また、メールマガジンを支援センター登録団体他各関係者宛にイベント情報・講座情報を年間8回(5月・7月・8月・10月・12月・1月・2月・3月)発信しました。

②機関紙(だんご通信) A3二つ折りの機関紙を172町会へ回覧用各3,000部、公共施設23か所へ配布用各1,000部を年間4回(6月・9月・11月・2月)発行しました。(別添)

③報道機関への情報提供

広域高速ネット二九六(佐倉ケーブルテレビ) 団体紹介(5月)

ケーブルテレビらーばんねっと 団体紹介・団体イベント・講座紹介・だんごまつり
(6月・7月8月・9月・10月・12月・1月・2月・3月)

(4) 市民からの意見等への対応

① 意見・要望受付 45件 詳細は別添3に記載。

② クレーム対応 特に大きなクレームの発生はありませんでした。

(5) 相談業務

① 各種相談 市民より44件 詳細は別添4に記載。

② 市民活動相談 団体より96件 詳細は別添4に記載。

(6) 情報・パソコンコーナーの利用に関する業務

① パソコン・プリンタ 60件 詳細は別添2に記載

受付横に配置し、登録団体・一般に対し、文書作成や文書プリントアウトなどの利用に開放。

② 掲示板等 138 件

詳細は別添 2 に記載

団体より市民活動に関するポスター・チラシ・リーフレット等の掲示物を受け付け、掲示板やパンフレットスタンドにより適切に管理しました。

(7) 作業コーナーの利用に関する業務

①コピー機・印刷機	コピー機	2,447 枚	印刷機 (2000 枚毎)	2,225 回
②コピー用紙・ラミネート用紙販売実績				
・コピー用紙	A4 95 冊 (@¥300)		A3 17 冊 (@¥700)	
・ラミネート用紙	A4 10 枚 (@¥20)		A3 19 枚 (@¥30)	

(8) 市民活動に関する情報収集・情報提供

① 市民活動関連情報の収集と提供

市及び登録団体から収集した情報をホームページ、だんご通信、メールマガジンにより幅広く情報提供を行いました。

② 市民活動情報 WEB サイトの管理・運営

ホームページを随時更新①イベント・講座、②だんご通信、③登録団体一覧、④施設と利用方法の紹介、⑤補助金・助成金情報等を発信しました。

(9) 市民活動支援事業 (企画事業)

詳細は別添 1 に記載

(10) その他関連業務

① 記録業務

業務の遂行に必要な事業活動において、適宜記録し、検索可能かつ良好な状態で保存しました。

② 利用団体登録業務

6 月 15 日に現行の利用団体登録を更新。新規登録は随時行いました。

③ 交流コーナー利用業務

9 月と 12 月に利用者が使いやすいように机のレイアウトを変更し、開放しました。

④ 市との協力体制

ア 施設管理者

緊急連絡網等を作成し円滑な管理業務が遂行できるよう、十分な協力体制を図りました。

イ 市民活動支援関連部署

市民活動推進委員会や印西市社会福祉協議会ボランティアセンターとの連携を図りました。

⑤ 調査研究業務

5-(3)に記載の通り、外部セミナーや研修に積極的に参加し、センター内には市民活動に関する関連図書を揃えました。

⑥ 利用者統計等作成業務

利用者統計に関しては「利用状況表」を作成し、毎月、市への報告を行いました。

4 自主事業の実施状況

〈社内研修〉 7/6 ヒューマンエラー研修
10/30 平成 27 年度 東京ドームシティ防犯講習会
12/2 不当要求防止講習会

5 運営体制の実施状況

(1) 労務管理

東京ドームグループコンプライアンス規定、就業規則を指針とし、関連法令を遵守致しました。

(2) 実施体制、人員配置、指揮命令系統、責任体制

＜実施体制＞

役職	勤務形態	氏 名
センター長	常 勤	宮本 律子
副センター長	非常勤	五十嵐 盛春
コーディネーター	非常勤	影山 貴大 (8 月より勤務)
スタッフ	非常勤	吉田 紀子
スタッフ	非常勤	渡井 公介
スタッフ	非常勤	石井 博美

＜人員配置＞

本来、常時 2 名体制が基本ですが、指定管理初年度及び印西市の市民活動の活性化に向けて必要に応じて人員配置を手厚くした結果、年間事業日数 292 日に対して 1 日平均 2.8 人を配置しています。

＜指揮命令系統＞

事業計画の管理運営体制図に基づき遂行致しました。

(3) 研修等参加実績

〈外部研修〉 7/10 千葉県市民活動支援ネットワーク研修会
7/23・24 日本 NPO センター主催 NPO と行政の対話フォーラム' 15
10/8 平成 27 年度ボランティアセンター・市民活動支援センター合同研修会
11/13 平成 27 年度第 2 回千葉県市民活動支援組織ネットワーク研修会
1/15 行政と市民と一緒に協働について学ぶ学習会
1/22 地方共助社会づくり懇談会 in 千葉 “共感を生み出す地域活動”
2/8 千葉県 第 4 回中間支援組織研修会
〈社内研修〉 「4 自主事業の実施状況」に記載
〈スタッフ研修〉 5/13・6/10 接遇研修(1)(2)
7/22・8/1 ヒューマンエラー研修(1)(2)
9/1・10/15・11/15 CSR について(1)(2)(3) (市民活動と企業 CSR について)
12/11 防犯について

1/30 不当要求防止クレーム対応について

2/28・3/9 NPO 法人設立について(1)(2) (千葉県出前講座研修受講)

6 一部業務委託(再委託)の実施状況

コピー機保守業務はコニカミノルタビジネスソリューション株式会社、印刷機保守業務はリコー
ジャパン株式会社、ホームページ作成業務は株式会社 DENXIN に再委託いたしました。

7 安全管理・危機管理の実施状況

(1) 事故・災害時発生時の対応

10月に郵便ポストの鍵の破損事故が発生したためスタッフによる朝夕各1回の巡回点検を強化し、
「声掛け」の励行により警鐘効果を高め、東京ドームグループの「自然災害対策初期措置マニユア
ル」をセンター内に常備し、「緊急連絡網」作成により発生後の対応についても決めました。

(2) 保険の加入

①必須加入保険

施設賠償責任保険に加入(保険会社:損害保険ジャパン日本興亜株式会社)

保険金額:対人1名当たり1億円 対人1事故 3億円 対物1事故500万円

②任意加入保険

だんごまつりの際下記保険に加入(保険会社:損害保険ジャパン日本興亜株式会社)

「傷害危険補償特約セット普通傷害保険」保険金額:対1名当たり 500万円

「レクリエーション賠償責任保険」保険金額:対1事故 1億円

8 守秘義務及び個人情報保護の実施状況

(1) 守秘義務 業務上知り得た個人情報は不用意に第三者に漏らさないことを徹底。

(2) 個人情報保護 個人情報の漏洩はありません。

(3) 情報公開 「印西市情報公開条例」に該当する案件はありませんでした。

9 モニタリングの実施状況

毎月、印西市市民活動推進課と打ち合わせを行い、日ごろの意見要望やクレームと事業計画の進捗
状況等を報告書にまとめ市に提出いたしました。また、事業実施の際にはアンケートをとり、アン
ケートの集計結果も月次で報告いたしました。(団体アンケート4件、講座アンケート8件)

10 管理経費の収支実績

収入 9,784,890 円

支出 9,783,777 円

残高 1,113 円

11 添付書類

平成27年度収支決算書別添5に記載

平成 27年度印西市市民活動支援センター指定管理者実施事業報告書

別添1

	事業名	事業内容	実施時期 及び期間	所要 経費 (千円)	事業効果	数値実績 (計画時目標)
①	ボランティア体験会	支援センター登録団体での夏休み期間限定ボランティア体験。	6/1～9/6	18	ボランティアの啓発活動及び活動裾野拡大と団体活動のPR効果。	受入 14 団体 延べ 82 名参加 (目標:20 名)
①	利用者懇談会	登録団体間の交流。	6/23	0	団体活動のコラボレーションを推進できた。	19 団体・21 名 (目標:30 名)
②	地域デビュー講座 (車座だんごカフェ)	学生たちの地域活動事例を学び、印西市への導入可能性を探る。	1/30	20	地域活動をしている学生の話聴き、団体の活動に若い人が参加したい・できる工夫などを話し合うことで、団体の困りごと打開策を探り団体活動活性化につながった。	参加者 14 名 (目標:15 名)
②	だんごまつり だんごまつり反省会	市民活動団体紹介・地域資源掘り起し。	11/28 ～ 29 12/15	245	市民活動団体を広く市民に紹介し、団体活動の次の担い手を発掘するきっかけとする。また、地域資源を市民に紹介。地域が抱える課題を意識し、市民活動団体が解決に繋がる活動を行なっていることを知るきっかけとなった。 反省会は団体出席者 14 名でおこなった。	参加市民活動団体 50 ボランティア 19 人 〈内訳〉 市民アカデミー 8 人 個人ボランティア 11 人 来場 2,598 人 〈内訳〉 28 日(1,599 人) 29 日(999 人) (目標:1,100 名/36 団体)

③	出張相談	コーディネーター(影山)による団体活動拠点での相談会。	9/19 10/17 2/6 3/12	2	他団体の様々な運営手法を学ぶことにより、自立的に継続して活動できるようになった。	1団体3個人 武蔵屋保存会 市内在住個人 3名 (目標:15名)
③	まちづくりコーディネーター養成講座	コーディネーター養成講座 全3回。講師影山コーディネーター。	11/1 1/23 2/21	18	コーディネーターとしての基礎から活動団体内での実践知識までを学ぶことにより、団体活動を円滑に運営できるようになった。	3回計24名 (目標:45名)
④	NPO マネージメント講座Ⅰ (平成27年度事業計画『地域課題解決交流』)	メディアで取り上げられている、地域での居場所づくり実践成功の千葉晃一氏が講師。 互いに縁のなかった地元の方を巻き込みながら居場所を作られた経緯や手法仕掛けを聞き、参加者同士で話し合う場を提供する。	1/16	80	ネットワークづくりをサポートすることにより、個人や活動団体が地域課題の担い手として、地域の中で確たる位置づけができるようになった。	受講者30名 (目標:15名)
④	NPO マネージメント講座Ⅱ(平成27年度事業計画『地域資源調達』)	NPO 法人の資金調達についてのノウハウを伝える講座。 助成金の考え方と申請書作成ポイント講座。講師 NPO 法人CANPAN センター代表理事山田泰久氏。	2/28	45	資金繰りのコツや、財団に在籍し申請書を審査する立場からの経験で、助成金申請のコツを講師から伝授されることにより、団体の助成金申請スキルアップにつながった。	受講者14名 (目標:15名)
④	NPO マネージメント講座Ⅲ 助成金申請のコツ	助成金の考え方と申請書作成ポイント講座。講師 NPO 法人まつど NPO 協議会 理事 阿部剛氏。	3/12	40	NPO 法人で助成金申請経験のある講師から、申請書作成からプレゼンテーションまでを伝授されることにより、団体の助成金申請スキルアップにつながった。	受講者9名 (目標:10名)

④	NPO なんでも講座 (平成27年度事業計画 『NPO 法人設立講座』 『NPO法人立上げ相 談』)	千葉県出前講座。県 民生活・文化課 NPO 法人班の申請認証専 門職員から具体的な 話を聞く。講師・千葉 県担当課職員千倉 氏。	3/9	0	NPO とは何か、NPO 法人にする手続きはど のようにするか、NPO 法人にするメリット・デ メリットは何か。市民や 団体が NPO について 疑問に感じていること を認証担当者から直 接聞くことができ、質 問に答えていただけ る。活動団体として は、今後の方針決定 や円滑な活動に繋が った。	受講者 21 名 (目標:25 名)
---	--	--	-----	---	---	-----------------------

※事業計画外の実施事業

	事業名	事業内容	実施時期 及び期間	所要 経費 (千円)	事業効果	数値実績 (計画時目標)
⑤	小倉台図書館主催 の環境月間展示	環境関連の活動団体を紹介。	5/26～ 6/28	0	団体活動のPR 効果があった。	6 団体
⑤	市民活動基礎講座	千葉県環境生活部県民生活・文化課県民活動推進班主催講座(テーマ)自分の団体の課題を把握し、解決策を学ぼう。	9/29	7	市民活動団体が運営方法を学ぶことにより、自立的に継続して活動できるようになった。	受講者 27 名 (9 団体、他) 支援センター登録団体から 6 団体 10 名参加。 ⇒受講がきっかけとなりセンターコーディネーターの相談会活用に至る。
⑤	パネル展	団体活動を紹介するパネル展示。中央駅前交流館 2 号館、市役所出張所入口横のガラスケースでのパネル展示。	3/17～ 3/30	20	出張所への来所者など見学が期待できるとして団体活動を広く市民にアピールできた。	9 団体
⑤	刈払機特別教育講習会	労働安全衛生法に基づいて、林業・木材製造業労働災害防止協会千葉県支部(千葉県森林組合南部支所)職員による特別教育。	3/26	7	市民活動(環境系)で日常的に使用する刈払機の安全な取り扱い方法を習得し、事故を未然に防ぐことにつながった。受講者には修了証が交付され、刈払機取扱作業者認定となった。	受講者 21 名
⑤	ミニ講座	団体からの希望で開催する講座。今回は名刺作成講座を開催。	3/22	0	希望により開催することで、受講者満足感が高く、習熟度も高かった。	受講者 3 名

※事業項目は、①市民活動団体同士の交流、②市民活動団体イベントの開催、③市民向け講座、④団体向け講座、⑤その他とする。

平成27年度市民活動支援センター 利用状況

別添2

月	来館者数	施設利用																	その他業務										
		ロビー			パソコン			作業室			掲示板・パンフレット			活動室1			活動室2					うち夜間使用			相談			その他	
		人数		件数	人数		件数	稼働時間		人数	人数		件数	稼働時間		人数	稼働時間		人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
		件数	人数	件数	人数	件数	稼働時間	人数	件数	稼働時間	人数	件数	稼働時間	人数	件数	稼働時間	人数	件数	稼働時間	人数	件数	稼働時間	人数	件数	稼働時間	人数	件数	稼働時間	人数
4月	380	40	58	1	1	34	40	63	13	13	15	37	65	19	51	126	0	0	0	0	0					38	54		
5月	609	49	96	5	5	38	51	90	14	14	20	44	93	29	68	230	1	2	1	12	12	58	69						
6月	568	69	98	17	18	37	35	61	13	13	22	55.5	124	28	64	163				7	6	85	85						
7月	431	38	63	14	16	21	16.5	32	9	9	23	60	100	28	63.5	170	1	8	2	12	12	28	29						
8月	439	34	86	6	6	32	34	70	12	12	17	40.5	85	20	47	105				8	8	59	67						
9月	594	45	74	3	3	29	25	47	10	12	21	66.5	86	24	59	282	2	15	4	13	16	46	74						
10月	404	52	71	8	8	35	38	69	15	15	16	30	59	25	58.5	145				11	13	19	24						
11月	3312	50	273	3	3	34	30	53	7	7	19	40.5	74	27	62	173				16	16	33	2713						
12月	426	40	55	1	1	28	26.5	45	6	7	13	28.5	52	25	60.5	228				13	14	21	24						
1月	439	46	85	0	0	22	17.5	37	13	15	18	49.5	87	26	62.5	159				9	9	41	47						
2月	398	30	44	2	2	38	38.5	55	12	12	20	48.5	78	23	59.5	168				11	15	19	24						
3月	582	51	86	0	0	38	46.5	71	14	14	28	62	183	28	65	189	2	14	6	13	15	21	24						
合計	8582	544	1089	60	63	386	398.5	693	138	143	232	562.5	1086	302	720.5	2138	6	39	13	125	136	468	3234						

	申出者	内容	センター対応
	(個人)	有料飲料(コーヒー)サービスは継続して欲しいと強い要望	諸般の事情により、代替サービス検討中
	(登録団体)	フェイスブックへの団体活動予定掲載の強い要望	フェイスブックは検討中 ホームページへの活動予定記事を掲載
	(個人)	有料飲料(コーヒー)サービスは継続して欲しいと強い要望	諸般の事情により、代替サービス検討中
	(登録団体)	団体交流会は継続するのか？ 継続なら、団体主体とすべき	継続で検討中
	(個人) 複数団体所属	有料飲料(コーヒー)サービスは継続して欲しいと強い要望	諸般の事情により、代替サービス検討中
	(個人)	だんごくらぶミニのセンター主催継続を希望	折り紙の会として団体登録を推奨
	(登録団体)	有料飲料(コーヒー)サービスは継続して欲しいと強い要望	諸般の事情により、代替サービス検討中
	(登録団体)	有料飲料(コーヒー)サービスは継続して欲しいと強い要望	諸般の事情により、代替サービス検討中
	(個人) 複数団体所属	既存サービス廃止はサービス低下。有料飲料(コーヒー)サービスは継続の強い要望	諸般の事情により、コーヒー有料提供予定なし。給茶セット貸出し代替サービス開始。その他代替サービスの継続検討中
	(登録団体・他)	登録団体間の情報交換の場を設ける必要性と開催は支援センター主導で実施を希望	6月に交流会開催予定
	(登録団体)	支援センター事業について 前年度実施事業を継続の要望	平成 27 年度 市民活動支援センター 事業計画を説明
	(個人)	支援センターの運用の在り方は、これまで以上の品質運営を要望	鋭意努力いたします
	(登録団体)	団体登録情報の開示は、町内会・自治会を除くべき	検討します
	(個人)	有料飲料(コーヒー)サービスはなくなったのか	諸般の事情により、代替サービス運用中
	(登録団体)	できれば、有料飲料(コーヒー)サービスを継続してほしい	諸般の事情により、代替サービス運用中
	(個人)	支援センター主催の折り紙の会や絵手紙の会を開催してほしい	検討します

		支援センターからの団体への情報発信を、他市の行政情報を含め広い視野で発信すべき。	センター内への掲示、HP、メルマガ等で今後も情報発信をしていきます。
		団体所有物品の保管場所として、市民活動支援センター倉庫の利用を希望。 (団体の事務所がなく、会で使用する旗などを個人宅に分散保管の現状を解消したい)	検討します
		現在、支援センター倉庫で保管している昨年度だんごまつり使用の団体所有パネルを、今後も支援センターで保管してほしい。	検討します
i	(個人)	市民活動支援センターは一般市民に向けてオープンであってほしい	努力いたします
		指定管理者変更で、市民活動支援センターのレベル低下を懸念	努力いたします
		夏休みボランティア体験を福祉協議会等と連携し、生徒によりよい有益・効果的なプログラムとして提供してほしい。	福祉協議会やボランティアセンターとの連携を図ります。
		福祉部や合唱部など、部活の発表の場を印西でさがしている。多くの生徒が印西から通っている。支援センターに協力を求めたい。	情報提供をします。
		男性向けの講座が少ないと感じる。シニア向けの子育て(孫育て)支援に関する勉強会や体験会を希望する。	検討します。
		地域の問題をトータルに対応できる自治会へのサポートを充実してほしい。人づくり担い手づくりに時間をかけて取り組んでほしい。	努力いたします。
		活動室での相談活動時に隣室の音が支障となることがある。倉庫を活動スペースで利用できないか。	空調なし等の問題点を説明。 検討します。
		団体備品保管で倉庫利用をしたい。だんごまつり時期限定でも。	検討します。
		市民活動支援センター使用許可申請書、使用状況報告書を簡略化できないか。資源(紙)削減になる。	検討します。

(1)団体

	申出者	内容	センター対応
		団体登録の相談	登録について説明
		ボランティア受け入れ 団体登録の相談	夏休みボランティア受け入れ依頼 登録について説明
		交流会イベント、夏祭りの盆踊り講師 を紹介してほしい	を紹介
		災害救助啓発事業の相談	団体登録を案内。事業協力の相談
		団体登録の相談	登録について説明
		人材不足解消・人材育成の相談	採用方法・人材育成関連資料紹介およびセ ンター開催講座の検討
		NPO 法人に関しての資料がほしい	センター配備資料を提示
		の活 性化を図りたいとの相談	および市民活動団体 のサロンの活用や団体間のコラボレーショ ン促進等を提案。資料提示
		有償ボランティアと労働基準法につい て知りたい。	労働基準法上で問題になる点は、指揮命令 を受けているか否かであることを返答
		印西での朗読会を 9 月頃に実施した い。 などの訪問先を数カ所 紹介してほしい。	他を紹介
		団体活動の現事業・将来予定事業を協 働事業として提案したい。	企画提案型協働事業及びまちづくりファン ドについて説明
		①企画提案型協働事業について知りたい。 ②会保有資材等の保管場所に苦慮して いる	①企画提案型協働事業について説明 ②空家住宅借家を提案、センター倉庫保管 は難しいことを返答
		企画提案型協働事業の相談	①市民活動推進課相談へ ⇒7/9 市民活動推進課杉山担当と相談

① ②		① の活性化の為に、 として活動をしたい。 ふれあいバス・成田線沿線 10 駅 100 箇所めぐり・ をサロンの的に活用 したい ② 市民団体への印西市民活 動紹介について をサロンの的な用途で活用したい と考えている	① の活動紹介、その他で協力しま す。 ②活動団体リーフレット提示 活用方法アイデア等の協力と登録団体への 周知を提示
① ②		企画提案型協働事業の相談	市民活動推進課相談へ ⇒7/9 市民活動推進課杉山担当と相談 今年度団体活動として実施。次年度への課 題とする。
		上映会のできる施設についての問合せ	市内の上映可能施設を案内
		団体イベント時の移動手段および駐車 場利用についての相談。	関係箇所への確認。
		次年度 開催時の参加者宿 泊先としてホームステイが可能か検討 している	を紹介
		の活用についての相談	登録団体から「生きがいつくり」の団体 を紹介
① ②		企画提案型協働事業の相談	資料、タイムスケジュールなど確認
① ② ③		団体からの への支援と教育委員会後援につ いての相談	教育委員会総務課への書類提出のながれな どを紹介 バス会社等、関係各所への確認
		今後の活動についての相談	具体事例はコーディネーター影山と次回相談を提 示
		次年度 イベント開催時にコラボレーション できる活動団体はないか	を紹介
① ②		①だんごまつり参加について係人員提 供困難が理由で過去参加見送り、展示 だけの参加は可能か ②通常活動への、協力団体はないか	①パネル展示のみ参加可能。係は検討 ②. を紹介
① ②		① への の支援についての相談 ②だんごまつりの相談	①学校との打合せ、支援スケジュールなど ②まつりへの参加方法検討
		新規団体登録の相談	登録について説明、申請資料提示
		新規団体登録の相談	登録について説明、申請資料提示

		イベントについて支援センターと共催可能性の相談。	にの講座やイベントを登録団体と協力して実施を計画している。次年度で実施。
		開催イベントについての相談。当日のボランティアを紹介してほしい。	了解→紹介
		のボランティアでをつくる。作り方を教えてくれる人と一緒に作業をしてくれる人を探している。	を紹介。 を紹介。
		イベントを実施する。	とのコラボレーションを提案。
		の作成方法を知りたい。	作成方法のアドバイス。

(2) 個人

	申出者	内容	センター対応
		団体登録の相談	登録要件および登録書類説明
		への連絡をとりたい	メンバーを紹介
		の見学希望	へ連絡
		団体新規立上げ予定。印西市市民活動支援センター施設案内希望	支援センターの施設案内
		の連絡先が知りたい	の活動紹介。連絡先を案内
		がNPO法人立上げを計画。の関係を知りたい	NPO法人法について説明
		入会希望への	の活動紹介。 連絡先を案内
		ボランティア体験希望	夏休みボランティアを紹介
		のグループ（市民活動団体）を立ち上げたい	登録要件および登録書類説明
		NPO立上げの相談	NPO法人法について説明
① ②		① 事業をボランティア団体として始めるにはどうしたらよいか。シルバー人材センター等に尋ねたが、活動の場はない ② 既に実施している他自治体の事例を紹介し、市民安全課やクリーン市民活動推進課と一緒に活動をできないか	① 市民安全センターに同行。の現状確認。今後の活動方針を明確にしての仲間作りからスタートをアドバイス ② センター登録団体や団地自治会取組とのコラボレーション等の提案。まちづくりファンド、企画提案型協働事業の紹介
		活動をしたい。	を紹介。
① ②		企画提案型協働事業の相談	企画提案型協働事業参加条件を満たしていないことが判明。次年度提案またはまちづくりファンドへの提案を提示。

印西市市民活動支援センターの管理運営に
 関する収支決算書（平成27年度）

税込（単位：円）

		項目	予算	実績	比較
項目	収入	市からの委託料	9,608,000	9,608,000	0
		印刷機利用料（一般貸出用）	0	111,250	111,250
		コピー機利用料（一般貸出用）	0	24,470	24,470
		用紙販売	0	40,970	40,970
		パウチフィルム販売	0	200	200
収入合計（A）			9,608,000	9,784,890	176,890
項目	人件費	責任者人件費	3,000,000	2,856,354	-143,646
		コーディネーター労務費	3,360,000	4,538,700	1,178,700
		夜間運営費	250,000	19,540	-230,460
	事務費	旅費交通費	50,000	54,314	4,314
		研修費	50,000	39,400	-10,600
		通信費	30,000	25,077	-4,923
		事務用品費(消耗品)	500,000	199,483	-300,517
		交際会議費	0	48,533	48,533
		求人教育費	0	50,760	50,760
		事業費	自主事業経費（講座費）		170,024
	広報発行(だんご通信等)		1,000,000	189,000	-152,855
	だんごまつり			488,121	
	管理費	管理運営費	1,056,000	365,481	-690,519
		電話・回線使用料等	160,000	172,076	12,076
		設備機器保守管理費	150,000	339,883	189,883
		施設賠償保険料	2,000	1,530	-470
		本社経費	0	225,501	225,501
支出合計（B）			9,608,000	9,783,777	175,777
収支(A)－(B)			0	1,113	1,113
備考	研修にかかる人件費は、責任者・コーディネーター費に含まれております。				